

教育現場でApple製品が 選ばれる理由とは？

MacやiPhone、iPadなどのApple製品は、コンシューマーだけでなく、ビジネスや教育の現場にも幅広く使われています。とかく革新的な技術で注目されがちなメーカーですが、実は創立当初から特に教育に力を注いできた実績があります。

特に多くのGIGAスクールを始めとする教育現場での採用実績が多いのには、「学び方」を重視したハードウェア、OSやアプリ、プラットフォーム設計などそれぞれに合理的な理由があるのです。

使い慣れているから直感的に操作ができる

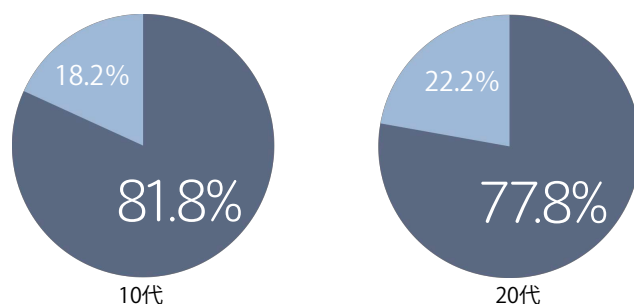
ICTで高い学習効果を生み出すためには、生徒や学生自身が「使いやすい」と感じるツールを選ぶことが非常に重要です。

Apple製品はシンプルで直感的に操作ができるだけでなく、パワフルかつセキュアに作られているため、安全かつスムーズに導入を進めることができます。またアプリもさまざまなジャンルで豊富に用意されており、目的に合ったものを多くの選択肢の中から選ぶことができます。

特に生徒や学生の世代である10代、20代においては、すでにiOSのシェアが圧倒的で、生まれて初めて触ったスマートデバイスがiPhoneやiPadという人も増えています。改めて使い方を説明しなくても、若い世代はiPadの操作に慣れています。

年代別スマートフォンOSシェア

● iPhone ● Android



出典：MMD研究所2023年9月

Apple製品は、特に若い世代に支持されています。

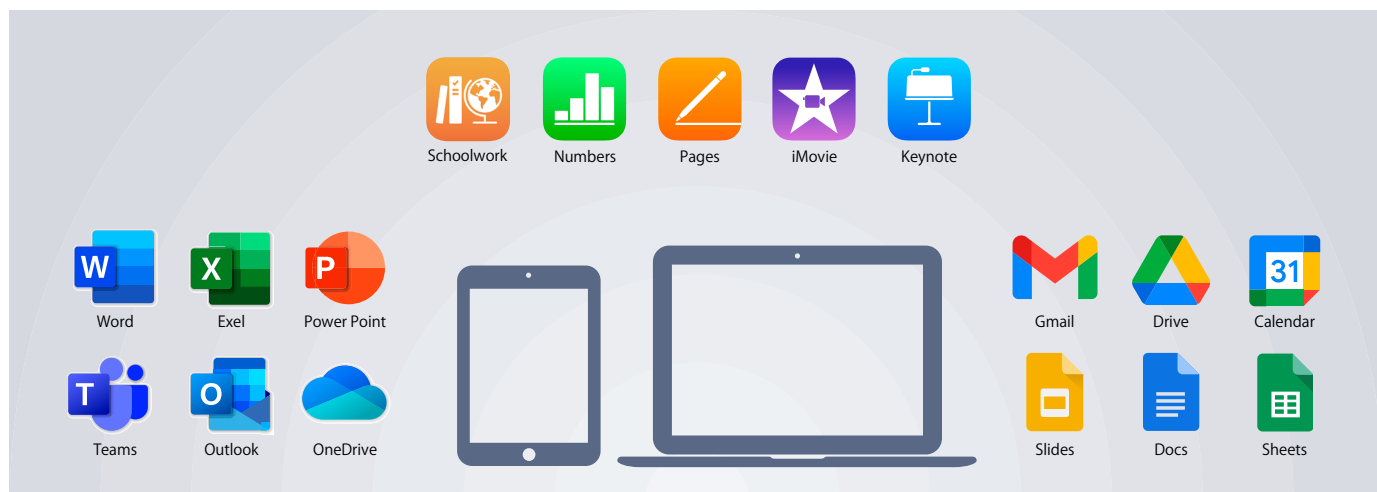
安全で豊富なマルチプラットフォーム環境

Appleの製品は、マルチプラットフォームに対応しています。Appleでは教育向けに十分なラインナップのアプリケーションを有していますが、必要に応じてMicrosoftとGoogleそれぞれのアプリケーションを利用することも可能です。

すでに学校で使っているMicrosoftやGoogleのサービスがあった場合でも、変更する必要はありません。このため先生や

生徒がいちからアプリの操作を学び直す必要もなく、導入がスムーズです。

各学校で求められるさまざまな要件にもApple製品は対応可能です。Apple純正のアプリに加えて教育機関向けのアプリが充実しており、多くの選択肢が用意されています。差分についてもサードパーティ社製のアプリを利用することができます。



Apple製品は、クラス運営のために必要なツールだけでなく、文章やプレゼンテーション、動画編集などを直感的にこなすことのできるアプリが充実しています。このほかにも必要に応じて、MicrosoftのOffice製品や、Googleのオンラインサービスなどを活用することが可能になっています。

管理が容易で持ち運びにも優れている

学校の数多くのデバイス管理では、保管場所や充電設備が課題です。1台ごとに管理するなら難しくはありませんが、数十台、数百台といった単位になれば、教室や学校の設備から見直す必要も出てくるでしょう。

Apple製品は、他社製品と比較すると、薄く軽く作られているため、持ち運びや収納などの面での管理が容易です。また、消費電力も低く抑えられているため、バッテリーの持ちがよく、保管庫などでの充電作業も他社製品に比べて短くて済むばかりでなく、電気料金を抑えることもできます。

さらに、他社製品に比べて比較的故障率が低いとされています。顧客サポートや保証制度も充実しており、万が一の故障時の対応も迅速です。これらの要因が組み合わさって、Apple製品は信頼性の高いデバイスとして知られています。

持ち運びやすい

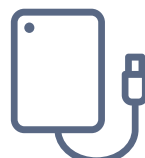
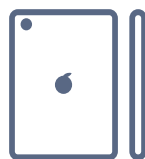
デバイス導入にあたっては、デバイスのサイズや重量にも配慮が必要です。Apple製品は、薄く軽く作られているため、持ち運びやすく省スペースです。

低消費電力・長時間バッテリー

デバイスを一度に充電するには、その電力に応じた装置が必要になります。iPadは一般的なタブレットに比べ、大幅に消費電力が抑えられています。

壊れにくい

デバイス運用にあたっては、故障率の低さにも配慮が必要です。iPadは一般的なタブレットに比べ、故障率が低いとされています。



教育機関向けのサービスが充実

Appleは創業当初より教育に力を入れており、授業支援のためのさまざまなアプリやサービスが用意されています。1台ごとの管理や、アプリの配布、OSのアップデートなど

の作業には、Appleの教育機関向けサービスに加えてJamfをご利用いただくことで、管理に割く時間や労力を大幅に軽減することができます。

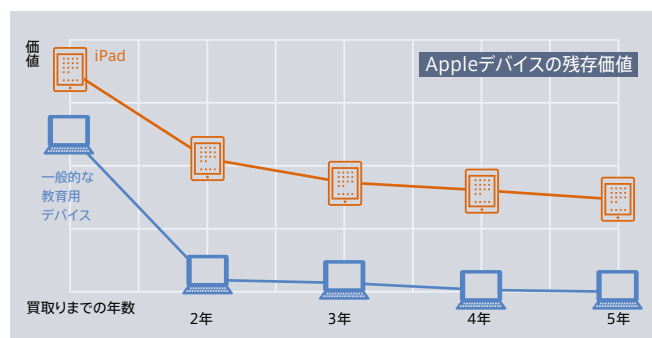


教育機関の管理者は、一般のApple IDとは異なる管理IDを取得することができます。このIDで無料でクラウドのサービスを活用したり、教師や生徒にそれぞれ適切な権限を振り分けることや、App Storeでのアプリ購入をまとめて管理することも可能です。

卒業後も使えるAppleデバイス

iPadをはじめとするAppleのデバイスには、ハードウェアの価値が下がりにくいという特徴があります。デバイスが買取の場合は、卒業後も生徒が引き続き安定した動作で利用することが可能です。もし卒業後にデバイスを売却することになっても、高い残存価値があります。また、デバイスがレンタルの場合でも、残存価値が考慮された価格設定がされていることが多く、結果として恩恵を受けることができます。

Apple製品は他社製品に比べて、導入コストが高く感じられるかもしれません。しかしApple製品を選択することで、優れた教育環境を長期間維持することが可能になるのです。



iPadは、一般的な教育用デバイスに比べて価値が低下しにくく、残存価値を高く保つことができます。出典: 米国Diamond Assetの調査に基づく財務データ